

久保田武新議長・七海朱美新副議長が就任



令和3年第2回市議会臨時会が5月18日（火）に開かれ、正副議長の辞職に伴う選挙の結果、議長に久保田武議員（50歳・3期）、副議長に七海朱美議員（60歳・4期）が選出されました。また、監査委員には、渡邊隆議員（56歳・3期）が選任され、新体制がスタートしました。

西田井中央公民館へ感謝状

5月17日（月）、真岡土木事務所、栃木県知事からの感謝状が西田井中央公民館へ贈呈されました。

この感謝状は、15年以上にわたり道路や河川の愛護活動を行っている個人や団体に贈られるものです。

西田井中央公民館は、40年間にわたり地域内道路沿いにサルビア、マリーゴールドなどを植え、道路美化に努めています。



西田井小付近



▲（左から）大島西田井区長と松本真岡土木事務所長

折り畳み式簡易ベットを寄贈



6月2日（水）、日清鋼業株式会社の金澤社長らが市役所を訪れ、市へ災害時に活用するための折り畳み式アルミ簡易ベット70基を寄贈しました。東日本大震災の際に避難所でベットが不足していたことなどを踏まえ、今回の寄贈を決めたという金澤社長は「万が一の際の備えとして使っていただきたい」とあいさつしました。

土砂災害防災避難訓練を実施

6月6日（日）、南高岡公民館で土砂災害を想定した防災避難訓練が行われ、石坂市長や関係団体、地域住民ら約110人が参加しました。訓練では、避難指示の発令に伴う避難や情報伝達、消火器を使った消火作業、負傷者の搬送などが行われました。また、真岡消防署職員による講話もあり、危険箇所の把握や、日ごろの備えの重要性が呼びかけられ、参加者たちは防災に関する理解を深めました。



市役所の 展示コーナー & 市民プラザ利用できます！

1階 展示コーナー



市民の皆さまや市内の地域活動団体の方は、作品等を無料で展示できます。

【利用時間】
月火木 8:30～17:15
水金 8:30～21:30
土日祝日 8:30～17:15

※事前申請が必要
※営利目的や政治・宗教団体の使用は不可

2階 市民プラザ



待ち合わせや休憩等の場所として自由に利用できます。

【利用時間】 全日 10:00～16:00
(年末年始除く)

市役所
フロアマップ



財政課管財係
Tel 83-8103

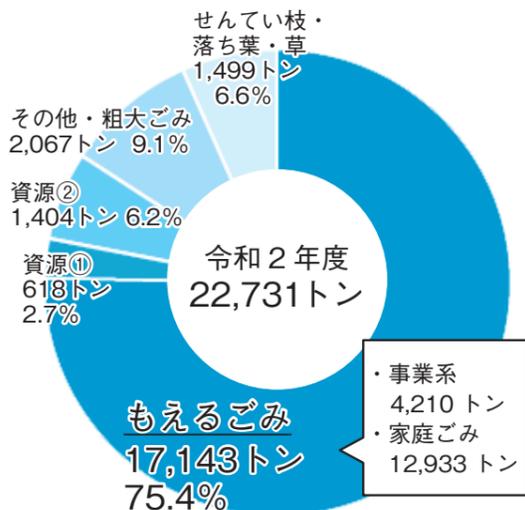
ごみの約4分の3が「もえるごみ」

令和2年度、市のごみ・資源の総搬入量は2万2731トンでした。前年度比で31トン増となりました。

全体の75.4%を占める「もえるごみ」は、前年度比で2%程度減少しました。その内訳として、約4分の1を占める事業系の「もえるごみ」は10%程度減少したものの、家庭の「もえるごみ」は2%程度増加しています。また、その他・粗大ごみについても、前年

真岡市のごみ・資源の搬入状況

▼真岡市のごみ・資源搬入量の内訳



比でおよそ22%の増加となっています。

粗大ごみを含む家庭ごみの増加については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言などの影響により、自宅ですす時間が増えたことも要因の一つとして考えられます。

市民の皆さまには、引き続き「生ごみの水切り・堆肥化」、「雑紙の分別」、「古着類の分別」などの徹底により、この減量効果を維持するとともに、さらなるごみの減量化・資源化への協力をお願いします。



真岡市 資源物とごみの分別辞典



新たな斎場の整備を検討します

検討します

芳賀地区広域行政事務組合では、真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、上三川町の1市5町により共同で斎場の運営を行っています。

現斎場は建設から42年が経過しており、建築物および火葬炉設備について経年的な劣化が見られることや、近年の葬送ニーズやバリアフリーへの対応が十分にできていない状況となっています。

また、今後の高齢化に伴う死亡件数の増加により、現在の施設で対応していくことが困難になると予測されます。

これらの課題を解決し、火葬需要に対応できる新たな斎場の整備について検討が必要となっていることから、今後、芳賀地区広域行政事務組合において、新斎場の整備に向け、基本方針や施設規模・能力、建設場所の選定などの具体的な検討を行ってまいります。

▲現斎場



斎場は、人生の最期において厳粛にお別れをする場所として、誰もが利用する必要不可欠な施設となりますので、皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

芳賀地区広域行政事務組合

TEL 82・9151

環境課ごみ減量係

TEL 83・8126